

審 議 結 果

5月臨時会 〇：全会一致

議案等番号	件名	審議結果
発議 1	通年・広域観光推進特別委員会の設置について	◎
同意 2	上越市監査委員の選任について	◎

6月定例会 〇：全会一致 ○：賛成多数 ×：不採択

議案等番号	件名	審議結果	
予算 54	令和4年度上越市一般会計補正予算(第1号)	◎	
条例	55 上越市市税条例等の一部改正について	◎	
	56 上越市国民健康保険税条例及び上越市介護保険条例の一部改正について	◎	
	57 上越市景観条例の一部改正について	◎	
	58 上越市営住宅条例の一部改正について	◎	
	59 上越市企業振興条例の一部改正について	◎	
	その他	60 字の変更について	◎
		61 工事請負契約の締結について(柿崎屋内水泳プール大規模改修 工事)	○
62 工事請負契約の締結について(スポーツ公園野球場照明設備更新 工事)		○	
63 財産の取得について(ロータリ除雪車)		◎	
64 財産の取得について(ロータリ除雪車)		◎	
65 財産の取得について(ロータリ除雪車)		◎	
66 財産の取得について(ロータリ除雪車)		◎	
67 財産の取得について(除雪ドーザ16t級)		◎	
68 財産の取得について(除雪ドーザ16t級)		◎	
69 財産の取得について(除雪ドーザ14t級)		◎	
70 財産の取得について(除雪ドーザ14t級)		◎	
71 財産の取得について(小形除雪車1.3m級)	◎		
予算 72	令和4年度上越市一般会計補正予算(第2号)	◎	
その他 73	損害賠償の額の決定及び和解について	◎	
報告	3 専決処分した事件の承認について(上越市市税条例等の一部改正について)	◎	
	4 専決処分した事件の承認について(上越市国民健康保険税条例の一部改正について)	◎	
	5 専決処分した事件の承認について(令和4年度上越市一般会計補正予算(専第1号))	◎	
同意	3 上越市教育委員会委員の任命について	◎	
	4 上越市公平委員会委員の選任について	◎	
	5 上越市固定資産評価審査委員会委員の選任について	◎	
諮問 1~7	人権擁護委員候補者の推薦について	◎	
発議 2	30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度2分の1復元に関する意見書の提出について	◎	
請願 2	上越市の子どもの心身の健全な成長、発達のための教育活動を求め、それにかかわる多様な考え方や選択を尊重することを求める請願書	×	

市長提出議案に対して

日本共産党議員団から議案第61号及び第62号に対する反対討論があった。

💡 議案第61号とは  
令和3年1月の大雪で損壊した柿崎屋内水泳プールの復旧と長寿命化を図るため、大規模改修を行う工事請負契約を締結するもの。

💡 議案第62号とは  
スポーツ公園野球場の経年劣化した照明設備を撤去し、LED照明設備に更新する工事を行う工事請負契約を締結するもの。

**反対討論** 議案第61号及び議案第62号は、3回行われた入札のいずれも同一業者が最低価格で応札を行うまれな現象が起こった。入札が公平公正に行われているか調査する姿勢が弱く、まれな現象であってもほぼ無条件に認めていることから反対する。



昭和50年に整備された  
カルチャーセンター隣のスポーツ公園野球場

賛否が分かれた議案等

議案等番号	議案結果	合計		久比岐野						政新クラブ						みらい				創風		日本共産党議員団		公明党		会派に属さない議員										
		賛	対	木南和也	安田佳世	スエラト子 恵美子	橋本洋一	大島洋一	渡邊義隆	飯塚義隆	江口修一	鈴木めぐみ	牧田正樹	丸山和章	小林和孝	滝沢一成	栗田英明	こんどう彰治	高橋浩輔	高山ゆう子	中土井かおる	宮川大樹	本山人	波多野一夫	小山ようこ	宮崎朋子	池田尚江	武藤正信	平良哲也	上野公悦	橋爪法一	山田忠晴	杉田勝典	宮越馨一	石田裕一	
		賛	対	賛	対	賛	対	賛	対	賛	対	賛	対	賛	対	賛	対	賛	対	賛	対	賛	対	賛	対	賛	対	賛	対	賛	対	賛	対	賛	対	
61	可決	28	3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
62	可決	28	3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願2	不採択	10	21	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○：賛成 ×：反対

議長(石田裕一)は採決には加わらない。

討 論

討論とは、議案に対して賛成か反対かを表明するものです。

請願に対して



3月定例会 文教経済常任委員会

請願第2号「上越市の子どもの心身の健全な成長、発達のための教育活動を求め、それにかかわる多様な考え方や選択を尊重することを求める請願書」について、委員会の審査の中で、委員から様々な意見があり、閉会中の継続審査とすることが賛成多数で決まった。

請願書の要旨はこちら



6月定例会 文教経済常任委員会

委員間討議を行い、賛成少数により、不採択にすべきものと決した。

6月定例会 本会議

賛成か反対かを表明する討論が行われた。



反対

久比岐野

厚生労働省や文部科学省は、マスク着用について基本的な感染防止対策は重要としながらも少しずつ緩和しているとしており、市教育委員会において請願事項を概ね実行または検証していることから反対する。ただし、市教育委員会においては、マスクができない子どもたちに対する理解、児童・生徒や保護者に対する適切な理解と対応に引き続き努めてほしい。

賛成



日本共産党議員団

市教育委員会では、国の指針に基づき状況に応じた柔軟な対応方針を示しているが、長期間に渡るマスク生活から、学校現場や地域等では、マスクをすることが当たり前、マスクをしないことが悪いという一面的な状況から脱しきれない。マスク着用により不調になる子ども達も、楽しく学校等へ通えるような環境づくりを求める請願者の想いに賛成する。

賛成



政新クラブ

子ども達の実態はまだまだ国の通知とはかけ離れている。この請願は人権を求めているのに、不採択とすることはあり得ない。市民一人ひとりがお互いを思いやり、行動に移していくことが求められている。毎日の忙しい子育てや家事、仕事の合間を縫って2,334人の署名を集めたお父さん、お母さんに議会はどう報いるのかが問われている。

採決の結果、賛成10人・反対21人で不採択と決した。

陳情を審査しました

「鈴木めぐみ上越市議会議員の辞職勧告決議を求める陳情書」「懲戒処分規定等の制定を求める陳情書」「市議会議員のコンプライアンス問題について市議会が議会基本条例の定めに従い説明責任を果たすことを求める陳情書」を議会運営委員会で審査し、3件とも不採択となりました。